

タイトル

学生番号 氏名

2024 年 XX 月 XX 日

1 はじめに

こんな感じで文献引用する [1, 2].

1.1 社会的背景

こんな感じで文献引用する [1, 2].

1.2 問題点

こんな感じで文献引用する [1, 2].

1.3 目的

こんな感じで文献引用する [1, 2].

2 解決策としての提案手法

必要に合わせて, subsection にわけて図を図 1 や表 1 を引用しつつ説明する.

表 1 表のテンプレート

項目	内容
1	社会的背景・問題点・主張
2	解決策としての提案手法
3	提案手法の実現可能性の評価と妥当性の検証



図1 図のテンプレート.

3 提案手法の実現可能性の評価と妥当性の検証

4 おわりに

参考文献

- [1] 磯川悌次郎, & 信川創. (2023). 脳・神経系における機能創発の解明を目指した数理モデリングとデータ駆動分析—局所神経回路から大域的全脳レベルまで—. 計測と制御, 62(10), 587-592.
- [2] 信川創. "ヒトの認知行動を推定するアイマーカーの脳内メカニズム." 体育の科学, 73.10 (2023): 658-662.